

郡山福祉会 うねめ通信

法人基本理念 「奉仕と平等な人間愛」



発行者／社会福祉法人郡山福祉会
責任者／法人本部長 矢部 伸一
住 所／郡山市片平町字妙見館1番地2
TEL 024-961-2399／FAX 024-961-2397



うねめの里多目的運動場完成

うねめの里グランドゴルフ愛好会結成

おかげさまで「地域密着型特別養護老人ホームうねめの里はるひめ」が4月1日に開所することが出来ました。これも、日頃より皆様にご支援ご協力いただいたおかげと心より感謝申し上げます。

うねめの里はるひめ建設にあたり、駐車場と合わせて運動場の整備も進めておりましたが、この度竣工いたしました。皆様が気軽に健康維持に使えるよう、多目的運動場として整備したところ、さっそく地域の方々や施設の利用者様により「うねめの里グランドゴルフ愛好会」が結成されました。設立総会を開催し、みんなで楽しく運動し健康を維持する目的で練習を開始しました。グランドゴルフはクラブ1本とボール1個があればプレーできる気軽なスポーツです。愛好者が増え、ゆくゆくは大会を開催することが目標です。興味のある方は「うねめの里やすらぎ」にお問い合わせください。

地域の皆様とのコミュニケーションを大切に、地域に開かれた法人運営に努めてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

理事長 宗像 照男

軽費老人ホーム(A型)采女の里やすらぎ

TEL: 024-961-2399/FAX: 024-961-2397

特別養護老人ホームうねめの里

TEL: 024-961-8633/FAX: 024-961-7899

うねめの里デイサービスえみふる

TEL: 024-962-7820/FAX: 024-962-7821

居宅介護支援事業所うねめの里介護保険センター

TEL: 024-961-2795/FAX: 024-962-7821

地域密着型特別養護老人ホームうねめの里はるひめ

TEL: 024-953-3285/FAX: 024-953-3286

地域密着型特別養護老人ホームうねめの里はるひめ



落成式 3月26日

3月26日、「地域密着型特別養護老人ホームうねめの里はるひめ」落成式を行いました。地元片平町の岩代國郡山うねめ太鼓保存会小若組の皆さんの演奏で幕を明け、郡山市長品川萬里様をはじめ、片平行政センター長、うねめの里家族会会長、郡山福祉会理事長、うねめの里施設長によるテープカットセレモニーを行った後、施設内の地域交流室「橘」で式典を行ないました。落成式後、施設内覧会、懇親会を行い、午後から基調講演会を開催しました。

基調講演には、日本ユニットケア推進センター長、秋葉都子先生をお招きして「ユニットケアの基礎知識」という演題でご講演いただきました。地域の方々、地域包括支援センターさん、居宅介護支援事業所のケアマネさん等、そして法人職員が、秋葉先生から個別ケアについて直接ご教授いただくことが出来ました。この学びを入居者の皆様のケアに生かして支援して参ります。



地域交流室「橘(たちばな)」



地域交流室には、グランドピアノや昇降式のキッチンも設置しています。「橘」以外にも和室「瓢(ひさご)」、多目的室「遊友」、会議室、ギャラリーも地域開放をいたしますので、趣味活動、講演会、会議、発表会等にご利用ください。利用状況、使用料等については、お気軽にご相談ください。

家族会総会

4月19日



家族会総会が開催されました。施設運営に対し貴重なご意見をいただき、総会後は皆様にご協力いただき、窓ガラス清掃を行いました。皆様のお力添えのおかげで施設運営ができております。

「はるひめ」の生活

おやつ作り、クラブ活動、ガーデニング等も始まり、利用者様一人ひとりの「暮らし」が、それぞれに楽しいと感じていただけるように取り組んでいます。ご本人やご家族の声をお聞きしながら、「我が家」と思って暮らしていただけるように努めたいと思います。5月から、ショートステイ10室も開始しましたので、ご利用ください。お待ちしております。



ブルーベリーを植えてみました。
成長と収穫が楽しみです。



特別養護老人ホームうねめの里

寒ぶり解体ショー

3月7日



今年はカンパチではなく、寒ぶりの解体ショーをお楽しみ戴きました。今年も家族会様よりご協賛戴いて、立派な寒ぶりをご用意いたしました。カンパチに比べて寒ぶりは大きく、入居者様からは「これは立派だ！美味しそうだねえ～」などの声がとびました。間近で見る寒ぶりは迫力満点で、解体ショーはおおいに盛り上がりました。解体ショーの後には、解体したばかりの寒ぶりに加え、まぐろ、サーモンの三点盛りのお刺身を召し上がって戴きました。

Before



解体後

After



フラダンス慰問

4月10日



うねめの里に片平ラブラリーフラクラブの皆様がフラダンスの慰問に来てくださいました。入居者様も、華やかなハワイアンドレスやレイを身にまとい、南国 ハワイの気分でフラダンスを楽しみました。

ももの会慰問

4月24日



うねめの里で今年度初めての、ももの会様の定期慰問がありました。今回は、富田西小学校の現役の父兄さんと、もと父兄さんで構成されるコーラスグループ「ウエストハーモニー」さんが賛助出演してくださいました。ピアノの伴奏に加え、ヴァイオリンの伴奏と本格的なハーモニーに、入居者の皆様は、感心し、拍手を送ったり、一緒に口ずさんだり、午後の優雅なひとときをお楽しみになりました。

ガーデンランチ

5月13・14日



2日間うねめの里の中庭でガーデンランチを行いました。天候に恵まれ、暖かい日差しの中、新鮮な空気と一緒においしいお弁当を召し上がって戴きました。終始和やかな雰囲気でのガーデンランチとなりました。

遊遊クラブ慰問

4月30日



遊遊クラブの皆さんが和服姿でおいでになり、元気な舞を披露してくださいました。遊遊クラブさんは片平町在住の皆さんで、本格的な日本舞踊から盆踊りまで、幅広いジャンルの舞で入居者様を楽しませてくださいました。遊遊クラブの皆さんの軽快で楽しい舞に、入居者様もついつい引き込まれ、一緒に盆踊りを踊りました。

家族会総会

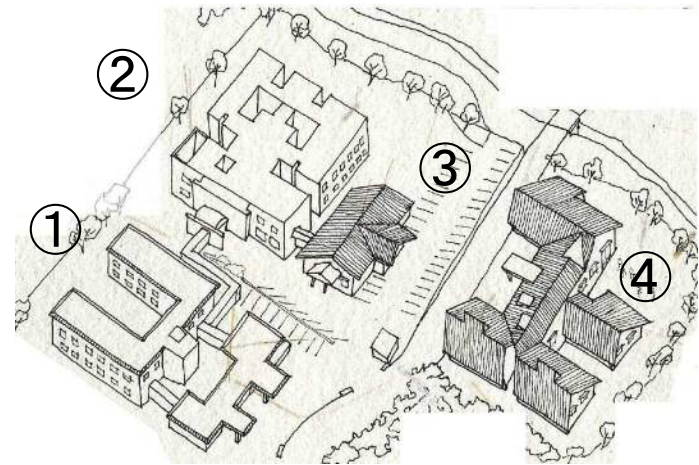
4月19日



51世帯42名の家族様にご出席いただき、家族会総会を開催いたしました。総会では、平成26年度活動等の報告を行いました。総会の後には、男性の家族様には建物の外側のガラス、女性の家族様には建物の内側のガラスを磨いていただきました。皆様のおかげで、日頃なかなか手の届かない所のガラスがピカピカになりました。家族会の皆様ありがとうございました。

職員紹介

① 采女の里やすらぎ



② うねめの里

総務課



たいようグループ



四季の路グループ



わかばグループ



こもれびグループ



看護課



環境整備



ひだまりグループ



どうぞよろしく
お願いします



④ うねめの里はるひめ

総務課



看護課



環境整備



山の井ユニット



猿沢ユニット
(さるさわ)



葛城ユニット
(かづらき)



ショートステイ
花扇 ユニット



③ うねめの里えみふる

うねめの里介護保険センター



お気軽にご相談ください



軽費老人ホーム采女の里やすらぎ

お花見 4月16日



藤田川ふれあい桜

お天気に恵まれ、桜満開の中を気持ち良く散策してきました。昼食を兼ねてのお花見会は、彩り良し、季節感ありのお花見弁当とお団子を食べ、皆さん喜んでいました。

お花見ドライブ 4月9日



東部花木団地

花木団地でバスを止め、少し満開を過ぎた花木を見学し、帰路では大神宮周辺をドライブしながら花見の雰囲気を楽しみました。

日帰り旅行 5月14日



白石城



今回の旅行は白石・宮城蔵王方面にいきました。お天気に恵まれ、観光・温泉・買い物と充実した旅になりました。



傑山寺

春の健康ウォーキング 5月21日

5月21日



五百淵公園

風が強く少し肌寒い陽気ではありますが、池の周りを散策し、楽しく気分転換できました。

慰問 あいごうございました



遊遊クラブ様



ふくしま四人会様

生活相談員より

地域の連携を深めながら、明るく家庭的な雰囲気のもと、安心して生きる喜びをもって、過ごしていただけるように支援してまいります。
入居者募集しております。
ぜひ施設の見学、ご相談などお気軽にお問い合わせ下さい。

○担当 生活相談員
松浦 桂子



うねめの里デイサービスえみふる

外出



3月は、ジャスコ日和田へお買い物に行きました。久しぶりのお買い物外出でしたので、皆さま楽しみな様子でした。ご自分のだけでなく、ご家族へのお土産を買われた方もいらっしゃいました。そして5月は、昨年好評でした、「美穂田アルパカ牧場」へ今年も行きました。餌をあげたり楽しまれ、アルパカさんの方が、私たちに慣れていてくれたようです。

お花見

ちょっとお隣まで♪
芝桜を見にお散歩
しました



やすらぎさんへ



うねめの里さん中庭へ



くさもち作り

5月11日～13日



昔懐かしの、くさもちを作りました。豆腐入りで、柔らかく食べやすいくさもちに仕上がりました。「よもぎの香りがいいね!」と、皆さま美味しく召上がって頂きました。今回は、抹茶を点てる体験もし、抹茶も楽しんで頂きました。

春の運動会

5月18日～20日



今回の競技種目は、「傘玉入れ」「巻いて巻いて」恒例の「プリン運び競争」でした。団体競技・個人競技、大変白熱しました。水分補給もしていただきながら、楽しく汗をかきました。

デイサービスえみふるについて紹介します♪

えみふるでは、利用者様一人ひとりの思いに応え、機能訓練やマッサージ、美味しい食事を通して楽しいひとときを過ごして頂いています。夕食の準備が難しい方には、お帰りの際に夕食のお弁当のお持ち帰りも出来ます。また、特別養護老人ホームうねめの里と併設しており、多方面での連携も図られています。

4月より、定員が18名に増員しました。見学の方も歓迎します。興味のある方はご連絡ください。

- | | |
|-------|--------------------------------|
| 9:20 | みなさま到着 |
| 9:30 | お茶・バイタル測定
個別機能訓練・入浴
個別レク |
| 12:00 | 昼食・口腔ケア
休憩 |
| 14:00 | 集団体操・レク活動 |
| 15:00 | おやつ
自由時間（カラオケ等） |
| 16:30 | 帰宅 |

お楽しみ風呂

毎月3日間限定です。
機械浴も完備して
おりますので安心して
入浴ができます。



お昼ごはんを作る
えみふるには管理栄養士がいます。お食事でお困りの事がありましたら気軽に相談ください。

個別機能訓練

いつまでもご自宅で元気に生活できるように、支援いたします。



行事予定

8月1日(土)に夏祭りを行います。
ぜひ、ご参加ください。
ボランティアも募集しております。

軽費老人ホーム采女の里やすらぎ

16時から18時

特別養護老人ホームうねめの里

デイサービスうねめの里えみふる

14時から16時

地域密着型

特別養護老人ホームうねめの里はるひめ

15時から17時



食事摂取基準について

管理栄養士 大坂 テルミ



食事摂取基準2015に基づいて、4月より施設のお食事もし変わりました。日本人の食事摂取基準は、健康増進法に基づき5年毎に改正されます。生活習慣病予防を目的とした高血圧予防の観点から、ナトリウム(食塩相当量)の摂取基準が変更になりました。

18歳以上男性

2010年版
9.0g/日未満



2015年版
8.0g/日未満

18歳以上女性

2010年版
7.5g/日未満



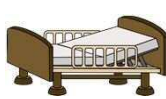
2015年版
7.0g/日未満

うねめの里介護保険センター

所長 山川 綾子

今回は、軽度者の方の福祉用具のレンタルについてお話しします。要支援1、2及び要介護1の方は、車椅子、電動ベッド、床ずれ予防用具、認知症老人徘徊感知器、移動用リフト、自動排泄処理装置のレンタルは介護保険では原則的に認められません。しかし、例えば、要介護1の方でも、認定調査において、歩行が「できない」に該当していればレンタルが認められます。電動ベッドの場合は、認定調査において起き上がりや寝返りが「できない」に該当していればレンタルが認められます。そのほか、状態の変動、急速に悪化する見込み、症状の重篤化回避等、医師が必要と認める場合はレンタルが可能になる事もあります。困った事やわからない事があればお気軽にご相談ください。

要支援1・2
要介護1



御 礼

★ボランティア

- ・和田トヨ子様
- ・片平地区ボランティア様
- ・皆川龍旺様
- ・橋本倉義様
- ・佐久間亨様
- ・寺田宏様
- ・吉田桂子様
- ・石川桂子様
- ・野口由美子様
- ・大木康子様
- ・大越智枝子様
- ・井上美恵子様
- ・在宅訪問マッサージ様
- ・大原久枝様
- ・大内紀男様

★ご寄付・寄贈

- ・(株)ニラク
- 美術館通り店様

★慰問

- ・オカリナボランティア様
- ・片平ラブラリーフラクラブ様
- ・ももの会様
- ・ウエストハーモニー様
- ・遊遊クラブ様
- ・ふくしま四人会様

皆様の温かい
ご支援、ありが
とうございます



熱中症予防のために

看護師 添田 ゆり子

<暑さを避ける>

室内では・・・

- ・扇風機やエアコンで温度を調節
- ・遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- ・室温をこまめに確認

外出時には・・・

- ・日陰や帽子の着用
- ・日陰の利用、こまめな休憩
- ・天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える。

からだの蓄積を避けるために

- ・通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する

- ・保冷剤、水、冷たいタオルなどで、からだを冷やす

<こまめに水分補給する>

- ・室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分・経口補水液などを補給する



編集後記

山羊さんたちと私は10年前の11月1日にうねめの里に来ました。当時、「えみふる」はまだなく、「はるひめ」は稲刈りの後の田でした。東日本大震災を経験して地域との結びつきをより強く感じました。職員一同、地域コミュニティの福祉のプロフェッショナルとしての気概を持ち、皆様のお役にたちたいと思っています。(矢部伸一)

